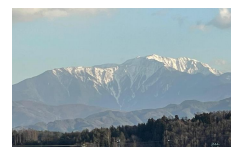


ああ 遠くの空は 晴れている



NO9

南箕輪村教育委員会

南箕輪村の教育大綱（R8～R12）を紹介します。（その1）

Q&A方式で内容を伝えていきます。今回は3回シリーズの第1回です。

Q1 教育大綱とは、そもそも何ですか？

A1 教育大綱（きょういくたいこう）とは、**地方公共団体の長（首長）が「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、その地域の教育における目標や施策の根本的な方針を定めた計画**です。

従来、教育行政は政治的中立性を保つために教育委員会が主導してきましたが、いじめ問題や施設整備などの重要課題に対し、予算権を持つ首長と教育委員会が連携を強化し、責任の所在を明確にすることを目的として導入されました。

Q2 基本方針「地域の中で 仲間と共に 自分を磨く」に込められている願いは何ですか？

A2 小中学生を対象とした学校教育と、地域の皆さんを対象とした社会教育の両方に通じる理念として考えました。人は、人と接し人とかかわる中で成長していきます。ここ南箕輪村を故郷として愛し、その地域の中で、仲間と共に、学び合って、磨き合って、認め合って成長して欲しい、いくつになっても学び続けたいという思いを込めてあります。

Q3 学校教育の重点にある「共に学び合う授業」のイメージを説明してください。

A3 「共に学びあう授業」とは、学習においてお互い凸凹したものがあるという前提のもと、一人で解決できない課題であっても、皆で意見を出し合う中で解決していく授業です。具体的に2つの事例を紹介します。

例1 小1 算数「なんばんめ」の授業風景から
問題「たろうくんは、いちれつ にならんだ れつの中
にいます。まえから5ばんめ、うしろから7ばんめ
です。みんなで なんにん ならんでいますか。」

A君：わかった5+7で12人だ！

B君：○を12個書いてみたら、前から5番めの人は、
後ろから数えると8番めになっちゃうよ！

Cさん：手で数えてみると、くすり指は前から4番目、
後ろから2番め 4+2=6で5じゃない。

Dさん：図で考えると12人でなく11人、1人少ない。

E君：5+7=12より、**どうして1小さいの？**

めあて「**どうして1小さいの？**」を個人追究したあと

F君：図で考えると、たろうくんの位置は2回数えたこと
になる。だから1ひかないとだめだと思う。

式は、 $5+7=12$ $12-1=11$

Gさん：私は、前からの5はそのまま、うしろからの数は
F君が言ったように、だぶらないように1ひいて
からたした。式は、 $7-1=6$ $5+6=11$

H君：だぶっている部分をひくのがF君のやり方、
だぶらないようにしてからたすのがGさんの
やり方。どちらもすごい考え方だと思う。

（・・・続く）

例2 小6 総合的な学習の時間：保育園児に、
「大芝高原の魅力伝える」紙芝居づくりから

条件① 保育園児が理解できる紙芝居

条件② 紙芝居の枚数は10枚以内

条件③ 大芝高原の魅力を1つに絞る

例 おもてなしプリン（ソフト）、ブラメシ
大芝の湯、セラピーロード、大芝まつり
まっくん、等

条件④ 4～5人グループで協力して制作する



【中間発表会の場面から】

◇他のグループの紙芝居発表から学び合う

◎参考になったこと

- ・タイトルの工夫「まっくんってしっている？」
- ・キャラクターを使って説明している。
- ・知らない秘密やエピソードが入っている。
- ・話し方がソフト、めりはりがある。
- ・園児が喜びそうな絵がたくさんある。 等

◆同じテーマ「大芝高原の魅力伝える」でも、様々な工夫があることを学び合う学習が期待できる。

Q4 社会教育の重点 「社会力」とは、どんな意味ですか？

A4 社会力とは、他者を理解し、良好な関係を築き、よりよい社会を創ろうとする力です。あいさつをする、雪かきをする地区行事に参加する、PTA活動に協力する、道ばたのごみを拾う、笑顔で話す、相手の話を聞く等、社会力につながる活動は、身近な場面にたくさん内在しています。

Q5 教育大綱についての、次週以降どんな説明があるのですか？

その2：めざす子どもの姿、温かい学級づくり、子育て相談等について

その3：非認知力を育む活動、「自炊力」を高めていく食育の推進について